

モデル一覧
2026年9月5日更新

モデル名	カスタマイズ名	バージョン	説明	コスト(※2)	モデルスコア(※1)	思考力(※3)	解析速度(※4)	コスト比較(※5)	思考レベル(※6)	備考
提供モデル										
標準		202609	コストパフォーマンスに優れた最も標準的なモデルです。データ取得や表抽出など様々な用途に使用できます。	4		2	5	1倍(基準値)	低/標準/高	デフォルトのモデル
高度		202609	標準モデルよりも思考力の高いモデルです。複雑なドキュメントの解析や、高度なタスク実行に優れたモデルです。	3		3	4	2倍	低/標準/高	
カスタム(※7)	基本モデル	202609	非常に思考力の高いモデルです。高度なドキュメント解析を含め、あらゆるタスクの処理を得意とする万能型モデルです。	2		4	3	3倍		
	コスト重視モデル	202606	低コストなモデルです。標準モデルに比べ解析精度は劣りますが、リーズナブルに解析ができます。単純なタスクに適しているモデルです。	5		1	4	0.5倍	標準/高/最高	
試験提供(※8)		202606	難易度の高いタスクを遂行できる思考力の高い高性能なモデルです。	2		4	3	3倍	標準/高/最高	
廃止モデル				モデルの自動移行先(バージョン)						
標準	基本モデル	202601	標準(202609)							
	コスト重視モデル	202606	標準(202609)							
	思考重視モデル	202601	標準(202609)							
高度	標準モデル	202601	高度(202609)							
	思考重視モデル	202606	カスタム/標準モデル(202609)							
試験提供	基本モデル	202606	高度(202609)	* モデル自体の変更はなく、正式提供モデルに移行						

- * 1: モデルの性能やコストを示します。数値が大きいほど相対的に優れており、小さいほど相対に劣っていると判断できます。(1が最も劣っていて、5が最も優れている)
- * 2: ドキュメント解析に要するコスト(消費クレジット)を示します。
- * 3: ドキュメント解析におけるモデルの思考力(推論力)の高さを示します。
- * 4: ドキュメント解析における解析速度の相対的な速さを示します。ただし解析速度は解析内容に依存するため絶対的な指標ではありません。
- * 5: 標準モデルのコストを1とした相対的なコスト試算です。モデルの性能向上と合わせてコストは上昇します。
- * 6: モデルに追加設定できる思考レベルの選択肢です。デフォルトは標準であり、用途に合わせて思考レベルを調整できます。
- * 7: サービスで標準的に提供しているモデルと異なる、様々なモデルが利用できます。様々なモデルを試してみたい上級者向けの設定です。
- * 8: 試験提供中のモデルです。試験的に提供しているモデルであるため、解析速度等が不安定な場合があり、途中でモデルの調整が行われる場合があります。